

様式第1号(第3条関係)

土地区画整理事業施行地区内行為許可申請書			
年 月 日			
磐田市長			
住所 氏名			
<p>土地区画整理法第76条第1項の規定により、土地区画整理事業施行地区内における建築行為等の許可を申請します。</p> <p>なお、同条第3項による条件を付せられた場合は、その条件を遵守します。</p>			
記			
制限区分とその名称	磐田市東大久保第1期土地区画整理事業		
申請行為	場所	磐田市東大久保第1土地区画整理事業 街区 番 (底地 磐田市岩井 番地)	
	種別	建築行為、土地形質変更の行為、 物件の設置、たい積の行為	
	概要	工事の種別	新築、増築、改築、移転、大修繕、その他
		構造	木造、石造、鉄骨造、鉄筋コンクリート造、ブロック造、 その他
		階数	地階、1階、2階、3階、その他
		用途又は目的	住宅、店舗、工場、倉庫、その他
		数量又は規模	面積 平方メートル、容積 立方メートル、 重量 トン (建築面積 m ² 、延床面積 m ²)
期間	許可の日より 日以内着手 着工の日より 日以内完了		
敷地等との関連	自己所有地又は所有物、借地、占用許可地、その他		
その他必要な事項			

注意事項

- 1 この許可申請書は、磐田市役所建設部都市整備課へ施行者の副申書を添えて、3部提出してください。
- 2 この許可申請書中、該当の事項を○で囲み、その他必要な事項を記入してください。
- 3 申請行為の場所は、従前の土地であるときは町名地番を記入し、指定された仮換地であるときは指定書の街区、画地の番号と底地の町名地番を記入してください。また、道路公園等公共用地であるときはそれぞれの名称、仮称又は何番地地先と表示してください。
- 4 その他必要な事項欄は、この申請行為に関連して土地区画整理法以外の法令、条例、規則に基づいて同時に手続をしているときの内容を詳しく記入してください。
- 5 この申請書には、次の図面及び書類を必ず添えてください。
 - 位置図……………方位、道路その他交通機関及び著名な地形地物(駅、公共建築物、河川等)などにより申請場所の位置が容易に確知できる図面
 - 配置図……………縮尺、方位、地名、地番、敷地、換地予定境界線、敷地内における工作物・木竹等の位置、敷地に接する道路の位置・幅員・道路名(指定道路の場合は、指定番号と指定日)、計画道路の位置・幅員、排水計画
 - 平面図……………申請行為物の平面図。ただし、建築以外の行為の場合は現況及び計画を対比できるようにすること。
 - 求積図……………申請行為物の建築面積・床面積及び敷地面積を算定すること。
 - 立面図……………申請行為物の立面図(2面以上)
 - 書類……………行為場所が自己所有地以外の場合は、所有者の土地使用承諾書又は占有許可証写を添えること。
 - 仮換地の場合は、仮換地指定通知(使用収益開始日を別に定めている場合は、使用収益開始日の通知)の写または施行者が発行する仮換地証明書を添えること。
 - 保留地の場合は、保留地売買契約書の写と施行者が発行する保留地証明書を添えること。
- 6 申請書の欄外にこの申請に係る連絡先(名称、電話番号)を必ず記入してください。
- 7 その他不明の事項は、係員の指示により記入してください。